



第13回 JOTO歩こう会

超近代都市の江東ベイエリア

昨年11月15日(日)「城東歩こう会」で豊洲を中心に、江東ベイエリア約10kmを歩いた。支部11名、雨水会5名が参加。

雲ひとつない快晴、気温は20℃を超え、11月中旬とはとても思えない天気だ。

午前10時に大江戸線月島駅に集合し準備体操。スタートしてから、勝どき駅前を左に曲がり晴海大橋に向かった。行楽日和の日曜日のためか、途中ジョギング姿や半そでの人を多く見かけた。

長さ600mもある晴海大橋の途中で、参加者16人で集合写真。橋を渡って、ゆりかもめ市場駅前に立ち寄り。ここから富士山がクッキリと見えた。

その後「ガスの科学館・がすてなーに」で休憩。リバーサイドでくつろぎ、しばらく

歩いて越中島へ。東京海洋大学キャンパスを散策し、明治丸の前で記念撮影。正午も大分過ぎ、終点である門前仲町に全員無事に到着。大横川の遊歩道でストレッチをして解散した。

印象的だったのは、大規模開発中のリバーサイドと高層ビルが林立するベイエリアの風景だった。市場駅前は2012年に今の築地市場が移転して「豊洲新市場」として生まれ変わり、新たな流通拠点となるとか。また豊洲一帯は豊洲公園と高層マンションが立ち並び、オシャレなお店も多かった。校友会・雨水会の仲間と親睦を深めながら、新しく整備された街並を楽しく歩くことが出来た。

山田泰之 (S52・電気工学科卒)



林家時蔵師匠 古典落語の独演会

東洋大学出身落語家の第一人者である林家時蔵師匠は、古典落語を中心に味わいのある斬を聞かせてくれる。今年も1月を皮切りに年4回の独演会を日暮里サニーホールで開いている。第90回となる今年3回目の独演会は7月23日(金)次いで10月29日(金)の予定。

独演会は、若手による前座、二つ目、そして色物と時蔵師匠の落語二席で2時間たっぷり楽しめる。不景気で暗いニュースの多い昨今、大いに笑え、ストレスも解消出来る。師匠の益々のご活躍をお祈りいたします。

野中健司 (S52・経法卒)



今井杏羽子さん 17回目の チャリティ コンサート

「乳がん撲滅を祈って」今年も4月11日、今井杏羽子&満のチャリティコンサートが四谷区民ホールで開かれた。

第一部では、初めての和服姿で登場、娘時代、お母様からのプレゼントだそう、鮮やかなグリーンが素敵だった。

♪ヨイトマケの唄、償い、今、今、今など心に響く歌声に胸がいっぱいに。

中盤の会場全員での「忘れな草をあなたに」の合唱は楽しく、皆が心ひとつになって盛り上がる。

ご主人とご子息の協力で17年続いているチャリティコンサート、校友として誇りに思う。 鈴木節子 (S45・法律卒)



V2 箱根駅伝優勝報告会

平成22年2月20日(土)
於 品川プリンスホテル



第2回 茶道講習会

墨田地区活動として、平成21年11月28日(土)、墨田区曳舟文化センターで茶道講習会が開かれた。講師は沖山英子先生 (S41・社会卒)。

沖山先生は、茶道の道をめんど40年の永きにわたり研鑽を積んでおられる。若き日にはイスラエルで活動されるなど、私などが想像もつかない程の大きな視野でのお考えを持つ素晴らしい女性である。

茶会は、茶道の一步としての茶室・茶釜・茶事などについてご説明いただき、季節にちなんだお菓

子と共に美味しい抹茶を頂戴した。出席者全員から色々と飛び出す質問に理論的にお答えくださり、「なるほど」と皆が納得。茶事の所作全ては、日常生活に結び付いているという事を学んだ。

今回は、三多摩支部より石井博子さんが美しい和服姿でご出席くださり、とても華やいだお茶会となった。また、沖山先生のお弟子さんには裏方としてご協力をいただいた。茶会終了後は、中華料理店で反省会と懇親会を行い再び盛り上がり充実した一日だった。(武田真弓美 S54卒・武田勇蔵家内)



三多摩支部女性の会に参加

銀座画廊にて、21、8、2



城南支部クルージングに参加

東京湾上、21、11、22



地区活動

亀家本舗で



第15回 年忘れ葛飾白山会

平成21年12月23日(水・祝)柴又帝釈天の門前「亀家本舗」で、恒例の「年忘れ葛飾白山会」が、雨水会8名、校友会城東支部6名のゲストを招き、高田和生さんの軽快な司会進行により、総勢30名で盛大に開催された。

今回は節目の15回を記念して、アトラクションにはヨーロッパで開催されたハーモニカ演奏会で世界チャンピオンになられた藪谷幸男さんに出演をお願いした。

ロシア民謡の「行商人」、「マリネラ」、「リラのタンゴ」、童謡「証城寺の狸囃子」など8曲のハーモニカ演奏を拝聴した。さすがに元世界チャンピオンの演奏だけに、割れるような拍手の連続で大好評だった。

藪谷さんは、葛飾白山会の副会長でもあり、亀家本舗の社長でもある岩崎英二郎さん夫人の実兄に当たる方で、今回の出演交渉にも快く応じていただいた。

縁が深まり、縁が広がる葛飾白山会だった。

松岡正俊 (S47・建築卒)



「隅田川花火大会」を堪能

7月25日、雨水会元支部長・小幡幸雄さん宅の見晴らしの良い屋上ならでの、優雅で風流な江戸情緒を、会員皆で共有できた、素晴らしいひと時でした。

今回は娘も連れて行きましたので、以下彼女の感想です。

「都会の空に美しく咲く花火のもと、旧友同士、そして子供たちも集まって、他に邪魔もないビルの上で、わいわいやってる光景は、心地良い雰囲気でした。花火が広がり、仲が深まり、次世代につながる。そういう素敵な空間を花火がもたらしてくれました。

しばらく海外で暮らしていた私は、これが日本の夏だよなあ、としみじみ感じました。参加できて嬉しく思いました。あゆみ」

小幡先輩の屋上はまだスペースがありますので、今年も有志の方々のご参加をお待ちしています。

水野盟三 (H19・院国際観光卒)